



2025 活動報告

年度



アタラシイ
カタチ 特別号



「保育を楽しむ」「こどもファースト」を宣言した
2025年度の社会福祉法人アタラシイカタチ。
運営する8つの園の様子をレポートします。



社会福祉法人
ア・タ・ラ・シ・イ
カ・タ・チ

<https://atarashii-katachi.or.jp>

やまこども園 やまこども園 mimi 昭和やまこども園 鶴舞やまこども園
やまこども園 hug やまこども園 chouchou 西大寺北こども園 三笠保育園



心が安定して毎日ワクワク！
運動能力も言葉も発達中

(1歳児担任：清田 保育教諭)

＼わたしが選んだ一枚／

園庭の噴水シャワーを浴びて気持ちよさそう！全身で水遊びを満喫し、生き生きとした表情がお気に入り。



慣れない園生活に戸惑う子どもに、しっかり寄り添ってふれあい、「愛されているんだ」と感じられるように努めました。一人ひとりの気持ちの変化を敏感にキャッチし、驚きや発見、喜びを言葉で伝えると、さまざまなことに興味・関心をもつようになり、運動や表現遊び、年長さんとのふれあいなど、活動的に過ごすなかで言葉が増え、よく食べて身体も成長している1歳児たち。保育教諭や友だちとのやりとりも楽しめるようになりました。

1年を振り返って... やまとこども園 hug 中村園長

幼児クラスの「好奇心をかき立て、友だちと相談しながら進めるコーナー遊び」を充実させるために、友だちとつくるアスレチックコースと、会話を楽しむごっこコーナーを設けました。より主体的に遊び、考える機会も増え、やり抜く力や思いやる心が育まれています。乳児クラスでも子ども主体の保育に力を注いだところ、自分の思いを伝えられるようになってきました。来年度も一人ひとりを大切に、「生き生きとした子ども」の育成に力を注ぎたいです。



自分で遊びを選べる環境にし
確実に主体性が芽生えました

(0歳児担任：吉村 保育教諭)

＼わたしが選んだ一枚／

いちごは指スタンプ、メロンは毛糸などで自分なりに表現。色や素材の感触に興味をもって探究しました。



遊びの種類ごとに仕切り、子どもたちが自由に選択して遊びの幅を広げられるコーナー保育を導入。年度はじめから環境を整えたことで、安心して園生活に慣れていく姿が見られ、夏ごろからは表情やしぐさで思いを伝えるように。一人ひとりの「やってみたい」「ふれてみたい」という気持ちにじっくり応えることを大切にし、今では自ら探索したり、友だちと関わろうとしたり。子どもの成長を保護者の方々も喜び合えたこともうれしかったです。

1年を振り返って... やまとこども園 幸田園長

法人で最も長い45年の歴史を重ねた当園には、大切に受け継がれてきた行事や習慣があります。一方で、国の保育所保育指針では「子どもが主体的に環境と関わりながら育つこと」が重視されるようになり、子どもたちがより自分らしく過ごせるカタチへと丁寧に見直しを行った1年でした。伝統を守りつつ、IB(国際バカロレア)候補校としてこれからの学びにふさわしい環境づくりを進め、子どもたちの意欲や興味が自然と育つ毎日を大切にしていきたいです。



自ら身の回りのことを行い
友だちと楽しく過ごす日々

(2歳児担任：吉水 保育教諭)

＼わたしが選んだ一枚／

カラフルな春雨で感触遊び。春雨で虹を表現するなど、子どもたちの発想力にワクワクさせられっぱなし！



保育アドバイザーの指導を受け、一人ひとりの思いやタイミングをより尊重する保育を取り入れたところ、自分の気持ちを伝え、主体的に行動するようになりました。食事やトイレトレーニング、着替え、友だちとの関わりなど、すべてにおいて急成長し、驚かされることが多数。はじめての運動会、ハロウィン、クリスマス、お正月など、さまざまな行事も経験し、明るくて人と関わるのが大好きな子どもたちへと成長しています。

1年を振り返って... やまとこども園 chouchou 前川園長

「こどもファースト」の園づくりを大切に、乳児期からの主体性と子どもらしさに寄り添いながら歩んだ1年。幼児期にはIB教育の理念を取り入れ、初等教育プログラム・PYP(プライマリー・イヤーズ・プログラム)の候補校として、探究型の学びにも取り組みました。遊びや生活のなかで子どもたちが自ら考え、感じ、表現する姿に大きな成長を感じています。来年度はこれらの実践をさらに深め、一人ひとりがより安心して挑戦できる環境をつくっていきます。

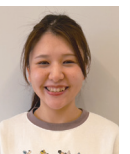


家庭的な雰囲気の中で
すくすくと成長しています

(1歳児担任：山本 保育教諭)

＼わたしが選んだ一枚／

BGMに反応して電車ごっこ。面白いことを発見し、一緒に楽しむ友だちの輪が広まった場面をバシッリ。



子どもたちにとっての安全基地となるよう、甘えたい気持ちも温かく受け止めて、笑顔とスキンシップを大事にすることで信頼関係を築きました。夏にはクラス全員が歩行できるように、言語面の発達も。小さい腕を広げて「先生！」と抱きついてくれたときには、安心感が伝わって心が満たされました。秋ごろからは気になる友だちを名前前で呼ぶように。身の回りのことを「やってみよう」という様子が見られ、できることも少しずつ増えています。

1年を振り返って... 昭和やまとこども園 生田園長

子ども一人ひとりが安心して自分らしく過ごせる環境づくりを大切にしながら、「やってみたい」「楽しみたい」という主体的な気持ちを尊重した教育・保育に取り組みました。子どもたちの挑戦する姿や達成感に満ちた表情、成長していく姿は、職員にとって何よりの喜びであり、大きな励みに。保護者のみなさまにはお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。これからも子ども・保護者・職員が互いに信頼し合い、「笑顔になれる園づくり」を目指します。

三笠保育園 5歳児

チャレンジ精神が旺盛で園を引っ張るたくましさも!

(5歳児担任: 植田 保育士)

「わたしが選んだ一枚」

お散歩で出会った建物を思い思いに眺める子どもたち。のびのびとした雰田気が表れた大好きな写真です。



「やりたい」という気持ちが全面に出て、はじめてのことにも前向きに挑戦しました。クラスの仲間意識も芽生え、友だちと一緒に考えながら取り組むことに楽しさを見出し、自分の役割を意識しながらみんなでつくりあげた運動会や発表会は格別の思い出に。困っている友だちに声をかけたり、年下の子どもにやさしく接したりと、年長さんらしい頼もしさも、自分に自信をつけた子どもたちは、小学校でも意欲的に学び続けることでしょう。



1年を振り返って... 三笠保育園 梅田園長

奈良市より民間移管による運営が開始して、まもなく1年。新しい環境でも安心して楽しく過ごせるように、子どもの気持ちに寄り添い、保育内容を工夫しました。遊び一つひとつにねらいをもつことで、自己肯定感や主体的な行動につながる言葉がけができると考えています。「やってみることが大事! 努力する姿が大事!」という思いで、体幹づくりにも尽力。プールの跡地に園庭が誕生する来年度は、自然にふれながら豊かな感性も育めそうで楽しみです。

やまとこども園 mimi 3歳児

表現活動や昆虫の飼育を経験意欲や表現力が高まっています

(3歳児担任: 北口 保育教諭)



自分の気持ちや好きな遊びについて表現する活動を通して、友だちへの関心が高まり、言葉での交流も盛んに。また、自然にふれる機会を大切に、カブトムシを卵から飼育する取り組みも実施。クラスのみならず、命の尊さや手助けがなければ生きられないことを学びました。さまざまなことに対して「やってみよう!」という意欲的な姿勢が見られ、感じたことや考えたことを表現し、最後までやり抜く力も身につけていると言えます。

1年を振り返って... やまとこども園 mimi 木下園長

「IB learner profile (IBの学習者像)」が園児・保護者・職員・地域の方々へ浸透し、子どもたちの主体的に発言する力や行動する力が大きく伸びました。このような成果につながった要因には、IBの取り組みを支える職員の著しい成長が挙げられます。1年を通じて対話と探究を軸にした学びの循環をつくり、保護者のみなさまと価値観を共有することができました。来年度はIB候補校からIB認定校へ。これも通過点と考え、無理なく継続します。



年下の子どもが怖がらないように窓越しからカメラを見せた、思いやりを感じるシーン。

「わたしが選んだ一枚」

西大寺北こども園 5歳児

思いやりの心と行動力でリーダーシップを発揮

(5歳児担任: 染川 保育教諭)

「わたしが選んだ一枚」

みんなで協力して努力を積み重ね、オリジナルのプラネタリウムが完成★充足感に満ちた表情が素敵です。



お誕生日会などでの係活動が増え、ドキドキしながらも丁寧にみんなと関わりながら担当。泥んこ遊びでは、砂と土の違いを体感したり、水がかかるのが苦手な友だちも一緒に楽しめる方法を考えたり。異年齢での共同作品づくりでは、年下の子どもたちに声をかけて手助けするなど、思いやりの心を大切に行動できるようになりました。寒い日も縄跳びやドッジボールで体を動かす、難しいことや苦手なことにも頑張ってチャレンジしています。



1年を振り返って... 西大寺北こども園 松井園長

今年度よりIB認定校に向けた研修や実践がスタート。今まで大切にしていた「豊かに学び、自ら考え、行動する子どもを育てたい」という思いのもとに、英語学習も取り入れて多様な学びを得られるように心がけました。まもなく0~2歳児の受け入れがはじまります。これまでと変わらず「大人も子どもも笑顔で過ごせる毎日」を大事にし、子どもたちがより豊かで楽しい経験ができるように努め、みんなで子どもたちの未来を明るく照らしたいと思います。

鶴舞やまこども園 4歳児

自分と友だちを大切に思い 集団生活での学びも充実

(4歳児担任: 本田 保育教諭)

「わたしが選んだ一枚」

それぞれが考え「足を伸ばして」「こっちにおいで」と声をかけ合い、クラス全員が繋がった瞬間!



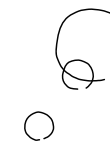
「自分と友だちの心と体を大切にすること」という目標を掲げ、友だちの好きなところやいいところを伝える取り組みを実践し、自分では意識していなかった一面に気づいた子どもたち。相手の気持ちを振り返って考え、親切にしてみようときには、うれしさを直接伝える姿も見られました。運動会では4歳児の2クラスが互いにエールを送り合い、一致団結する楽しさも実感。生きものについて図鑑で調べたり、虫眼鏡で観察したりと、探究活動にも積極的に。



1年を振り返って... 鶴舞やまこども園 畑山園長

年間テーマは「やってみよう!、試してみよう! LET'S TRY!!!」。一人ひとりと丁寧に関わり、子どもたちが安心して「LET'S TRY!!!」できるよう、人と物の環境を整えました。IB候補校としての取り組みでは、主体的、探究的に活動するための遊びについて会議を重ね、子どもたちの考える力や思いやる力、表現する力が育ち、職員の考える力や振り返る力も向上。今後も職員の意見を取り入れ、子どもも職員と一緒に「LET'S TRY!!!」ができる楽しい園づくりを進めていきます。

思い出ノート



園舎の増改修工事中、足場を移動する作業員の様子や工事車両を見学。子どもたちは興味津々で、今年度ならではの貴重な学習の機会に。

自分たちでチーム分けをするなど、運動会の準備も頑張った5歳児。リレーの前も気合い十分！本気で走り、あちこちから感動の声が。



西大寺北こども園



ミニフィギュアでお医者さんごっこ。「痛いよ」の声に添えて消毒の真似をするなど、友だちの気持ちを感じ取りながら遊びました。



やまこども園 mimi

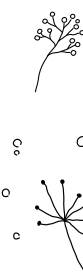


ろ過の実験で泥水が透明になると、5歳児たちはこの表情！このできごとは親子でも盛り上がったそうで、浄水場の見学に向いて学びを深めたご家庭も。園での探究が保護者の方々や地域へと広まっています。

鶴舞やまこども園



仕事についての探究を通して「年下の友だちを楽しませたい」と思い、お化け屋敷などの「あそびやさん」を開く活動へと発展。

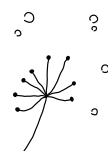


昭和やまこども園

「英語のじかん」に職業と使うものを線を書いて回答。友だちからヒントをもらいながら、一生懸命に自分で考えて英語で答える姿が印象的。



日々観察してきたオクラの収穫では、「毛が生えている！」「切ったら星みたい」との声が。野菜嫌いの子どもも喜んで食べていました。



やまこども園 chouchou



Tシャツを自分らしくデザインして、運動会で着ると誇らしげな表情に。正解のない表現活動を通して、自分で考えて決める力が養われた5歳児たち。

やまこども園 hug

園庭の落ち葉シャワーに夢中になったり、木の実でアートを楽しんだり。四季を感じられる好奇心を刺激する環境で、子どもたちは遊びの幅を広げました。



三笠保育園

新たなプールの整備に伴い、解体されるプールにみんなで絵を描きました。「ありがとう」「お疲れさま」と言葉にし、物を大切にすることが育まれています。



餅つきを見学して興味をもった2歳児も、小さな杵で「よいしょー」と！楽しみながら日本の伝統行事にふれた思い出のひとつ。



まちのお店を見学した経験を活かし、役割分担や接客方法を相談しながら決めて開店させたアイスクリーム屋さん。異年齢で楽しく交流できました。

やまこども園



水を入れた専用ペンで塗ると、絵本で見た虫や食べ物が見える玩具に夢中の1歳児たち。保育教諭や友だちと色や食べ物の名前を言い合うなど、言葉のやりとりが増えるきっかけとなっています。

※行事の名称や内容、実施時期は、園ごとに異なります。

主な

年間行事

4月	入園式、進級式	お茶会、はじまりのつどいなど
5月	遠足、内科健診、眼科検診	こどもの日、野菜の苗植え、玉ねぎの収穫、いちご狩り、ガーデンパーティーなど
6月	保育参観、歯科検診、交通安全教室	さつまいもの苗植え、タマネギやさん、お花やさん、プール開き、高齢者との交流など
7月	七夕のつどい、終業式	個人懇談など
8月	お楽しみ会	夏まつりごっこ、音楽会、平和のお話など
9月	始業式、お月見、作品展	ミュージックケア、敬老会など
10月	運動会、秋の遠足	さつまいも掘り、秋まつりごっこなど
11月	いちごの苗植え、焼き芋パーティー	お楽しみ演奏会、人形劇など
12月	クリスマス会、餅つき	作品展、クリスマスコンサート、体力づくり駆け足など
1月	凧揚げ、初詣	大根の収穫、幼小交流会など
2月	節分、生活発表会	わくわく劇場、小学校一日入学、わらべうた遊び、春コンサートなど
3月	お別れ会、卒園式、修了式	ひなまつり、お別れ遠足、入園説明会など

現在、社会福祉法人 アタラシカタチでは一緒に働く仲間を募集しています。新卒、キャリア採用(転職・復職をご検討の方)、実習、ボランティア、施設見学の受付を行っておりますので、右記ホームページのお問い合わせフォームもしくはお電話にてお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 アタラシカタチ <https://atarashii-katachi.or.jp>

〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 145-1
やまとこども園内

採用担当：やまとこども園 きのした mimi 園長 木下
(TEL. 0743-61-5705)



HP



Instagram